

卒業論文完成までのスケジュール ～体験談を添えて～

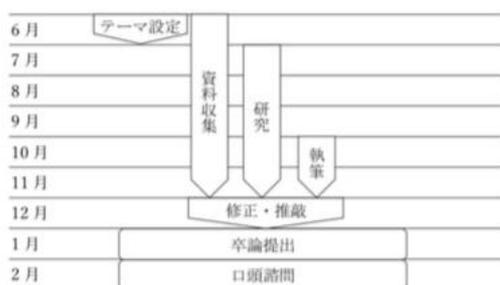
【はじめに】

皆様、いかがお過ごしでしょうか。いよいよ龍谷大学学部生の皆様にとって約4年間の集大成となる、卒業論文を執筆する時期が来ました。皆様のほとんどは卒業論文を書く機会が今回が初になると思います。自分に学術論文を書けるかどうか不安な方が多いことと思います。

しかし、安心してください。これまで卒業していった先輩方も、学部四回生の時は皆様と同じように卒業論文を初めて書く方がほとんどでした。卒業論文マニュアルと先生方のご指導ご鞭撻があれば皆様も先輩方に見劣りしない卒業論文を書くことが出来ます。今回私をご紹介します一年間のスケジュールも併せて参考にさせていただき、皆様が充足した卒業論文を執筆なされることを祈念いたします。

【スケジュールの流れ】

卒業論文に関わる期間は、今から書き始めると6月から2月になります。大まかな流れは以下の通りです。



※上の表はあくまで参考です。この通りに進めなければいけないということはありません。

それぞれの期間をブロックごとに分けると、次の4つに分類できます。

- ① 6月～9月「題目決定、資料収集期間」
- ② 10月～12月の「執筆期間」
- ③ 1月「提出期間」
- ④ 2月「口述諮問期間」

【6月～9月「題目決定、資料収集期間」】

この期間は卒業論文のテーマを設定し、卒業論文に必要な資料を図書館や CiNii（サイニー）で集める期間です。個人的にはここが一番重要だと考えています。集める資料に上限はなく、多ければ多いほどより良い論文になるので必要であれば好きなだけ集めましょう。

その際ですが、早めに資料集めを始める事が肝要です。卒業論文の締め切りが近づくと図書館で資料を集める人が多くなり自分の欲しい資料が図書館に無いことが頻発するようになります。夏休みや土日祝日など時間が空いた時に図書館に行って早めに資料を集めましょう。

そのことを考えると、題目決定も早めに行う必要があります。題目が決まらなければ自分に必要な資料も決まらず、結果的にその後のすべての行程が遅れていくこととなります。卒業論文の執筆はもうすでに始まっています。早めに動いた人がより楽に、より良い論文を書くことができます。

【10月～12月の「執筆期間」】

9月までに資料を集めたらよいよ10月からは執筆に入ります。詳しい書式は龍谷大学真宗学会の『卒業論文作成マニュアル』に従って執筆すれば問題ないかと思います。

また、10月の後半には卒業論文の中間発表会があります。これは皆様が所属している各ゼミから代表者が選ばれ、代表者が自分の卒業論文の内容を発表するというものになります。

【1月「提出期間」】

年が明ければ提出です。書式が合っているか、誤字・脱字が無いかなど十全に確認した上で提出期限に余裕を持って提出しましょう。

【2月「口述諮問期間」】

卒業論文を提出しても全て終わりではありません。2月に自分が提出した卒業論文をどれだけ理解しているかを測る口述諮問があります。副審の先生の研究室に行って約30分間行われます。最後まで気を抜かず、自分の卒業論文を熟読して備えましょう。

【おわりに】

今回は卒業論文を完成させるまでの流れを、大まかなスケジュールと併せてご紹介しました。初めにも申しあげました通り、卒業論文は皆様が学部生のこの大学における学びの集大成となります。皆様の卒業論文がより良いものとなり、真宗学の更なる発展に寄与することを願っております。

テーマの決め方、資料の探し方について

5 1、概要

皆様は日々の真宗学の勉強はいかがでしょうか？卒業論文提出まで約半年となり、そろそろテーマを決める、早い人は卒論を書き始めている時期となりました。私の説明資料では主にテーマの決め方、資料の探し方について少しお話させていただきたいと思います。

2、テーマの決め方

10 ①キーワードを見つける

これまで3年間真宗学を学んできたことから、自分が興味を持った、面白いと思ったキーワードを見ていきましょう。はじめは具体的でなくても大丈夫です。キーワードの見つけ方の例をいくつか挙げるので、参考にしてみてください。

【例1】これまでの講義レジュメを振り返ってみる

15 →基礎演習、真宗学概論、講読、特殊講義のレジュメを読み返してみましょう。何か疑問に思ったことやここが面白い！と感じたところはないでしょうか。

【例2】今まで読んだ書籍・論文等から見てみる

→これまで講義、自分のレポートに使用した書籍・論文等で気になった箇所を見てみましょう。

20 【例3】自分自身と関連付けてみる

→住んでいる地域が一緒、誕生日が一緒等、自分自身と関連付けて考えてみましょう。

・・・キーワードの一例として、

25	教義学：「回向観」「来迎観」「六字釈」「親鸞」「助正論」etc
	教理史：「善導」「選択本願念仏集」「無量寿経」「浄土論」etc
	教学史：「覚如」「戦時教学」「排耶論」「蓮如」etc
	伝道学：「ビハラー」「ターミナルケア」「ボランティア」「SDGs」etc

②選んだキーワードを具体的に絞っていく

30 次に先程選んだキーワードから徐々に具体的に絞っていきます。キーワードを具体的にしていくと書籍や論文が探しやすくなります。

【例1】先生と相談してみる

35 →卒業論文ほど丁寧に指導していただける機会は今後一生ないかもしれません。たくさん質問して助言を頂き、卒業論文に活かしましょう。先生方は多くの卒業生の論文を指導してきているので、卒業論文として成り立たせることが難しそうなキーワードも一目で

見抜くことができます。助言をいただく際は必ず事前に連絡をとり、訪ねるようにしてください。

【例2】先輩に聞いてみる

→合同研究室では、大学院生の先輩がほぼ毎日おられます。先輩達も皆さんと同じように卒業論文を書いた経験があるので、的確に教えてくださると思います。

【例3】関連した書籍・論文等を読んでみる

→キーワードと関連した書籍・論文を読んでみましょう。決定したキーワードの理解、新たな疑問が見つかるかもしれません。書籍・論文等の資料の探し方は次に紹介しますので、ぜひ参照してください。

10 3、資料の探し方について

いざ、テーマが決まっても中々テーマに合った資料の探し方がわからない方もおられます。ゼミ等で既に教えられているかもしれませんが、改めて探す方法についてご紹介致します。

①各大学の検索システム

15 各大学図書館の検索システムでは、その図書館にある書籍や論文雑誌を検索することができます。

②CiNii(サイニー)

20 論文検索ならまずここ。最近の論文だけではなく、昔の論文や博士論文も検索できます。※但し、雑誌によっては出てこない場合もあります。その場合は「INBUDS (インド学仏教学論文データベース)」で検索してみると出てくる場合があります。

③先生や先輩に聞く

先生はテーマに関する入門的なものから専門的なものまで多く知っておられます。どれを参考にすればよいか不安な時は聞いてみましょう。また、合同研究室の先輩も様々な書籍を知っております。合同研究室に来て聞いてみるのも1つの手です。

25 4、おわりに

以上、テーマの決め方や資料の探し方についてお話させていただきました。テーマは早めに決めておくことで、資料探しや読み込みがスムーズに進みます。読み込む際に、自分が引用したいと思った箇所に付箋を貼っておくと、後で参照しやすくなり、再読の手間を省くことができるのでおすすめです。

30 卒業論文の執筆と就活活動が重なる方も多いかと思いますが、論文作成・就活・休息のバランスを取りながら、メリハリをつけて取り組むと良いと思います。お互いに情報共有や進捗状況を把握できるので、友人と一緒に進めるのも良い方法の1つです。

35 年末年始に卒業論文のことなんて考えたくないですよね？書きながら年越しなんて絶対避けたい！そのためには、今からの資料集が本当に大切です。忙しいと中でも少しずつ読み進め、付箋を貼っていきましょう。そして、楽しい年末年始を迎えましょう！